

# みんなの広場



まだまだたっしやかばい。おたっしや倶楽部の皆さん



作品展に並んだ貼り絵や手芸などを鑑賞する来場者

## ほほえみ広げてふれあいステージ

### みんなの絆は大きな力

歌や踊りへのチャレンジなどを通じ、市内の福祉施設利用者に、生きがいを発見し交流の輪を広げてもらおうと、ほほえみ広げてふれあいステージが市民センターでありました。福祉施設職員などで組織する実行委員会が毎年企画しているもので、今回で18回目。各施設が工夫を凝らしたステージ発表や作品展示があり、来場者を魅了しました。



小麦の家の皆さんは息の合ったダンスを披露。最後のポーズも決まりました

## 市有害鳥獣捕獲隊隊長辞令交付式

### 農作物と市民の安全を守るために

市有害鳥獣捕獲隊の辞令交付式が市役所でありました。捕獲隊は、市猟友会の会員の中から推薦された12人で構成。イノシシなどの有害鳥獣による農作物の被害を減らすため、定期的なパトロールや、通報を受けての緊急出動などの活動を行っています。なお、市内では平成29年度、捕獲隊員などにより3,832頭の有害鳥獣が捕獲されています。



↑ 有害鳥獣捕獲隊の委嘱を受けた今年度のメンバー

## 松尾勝馬さんが市に1000万円を寄付

### 畜産業の振興などに活用を

肉用牛の牧場を営む松尾勝馬さんが、畜産業の振興や農作物の地産地消の推進などに役立ててほしいと、市に1000万円を寄付しました。市役所を訪れた松尾さんは、深浦弘信市長に目録を渡しながらか「自分への叱咤激励のつもりで、今後10年間、毎年続けたい」と話し、深浦市長は「お気持ちに沿うよう大切に使います」とお礼を述べました。



↑ 深浦市長に寄付金の目録を手渡す松尾さん（左）

平成 30 年度市消防団員入団式・消防団訓練

## 地域防災の担い手としての第一歩を

市民センターで市消防団員の入団式がありました。今回は新たに 72 人が入団（計 980 人）。式の後には初任者研修が行われ、団の活動内容や団員の心構えなどを学びました。また、この日は退職消防団員への感謝状贈呈や、消防関係功労者表彰の伝達も行われました。6月3日には伊万里消防署で整列や行進などの初任者訓練を行いました。



南波多分団の桑本祥平さんが、新入団員を代表し宣誓



↑ 初任者訓練で先輩団員から指導を受ける新入団員

箏と尺八 あじさいコンサート

## 多彩で独特な伝統音楽の世界

市民図書館で、あじさいコンサートがありました。これは T. S. S.（日本伝統音楽を守る会）が、箏や尺八などの邦楽を気軽に楽しんでもらい、子どもたちに邦楽の良さを伝えようと、毎年開催しているものです。この日は三絃（三味線）や沖縄などで使われる三絃などの演奏も披露され、聴衆は多彩で独特な趣の伝統音楽に聴き入りました。



↑ 箏と十七絃と尺八のアンサンブル

男女協働参画フォーラム

## 女性の視点や力を地域の防災に

市民図書館で男女協働参画フォーラムがありました。いまりプラザによる防災朗読劇の上演、市消防団女性部による活動報告の後、藤井育貴子さん（くまもと県民交流館パレオ館長）が『男女協働参画の視点で見る熊本地震』と題して講演。藤井さんは、「女性の視点を取り入れて、地域の防災力を高めてほしい」と訴えました。



AEDの使い方を歌とダンスで分かりやすく解説

避難所運営の支援に携わった経験を紹介する藤井さん



↑ 避難所での男女双方の視点の必要性を訴える防災朗読劇

21 世紀市民ゆめづくり計画支援事業成果報告会

## 自分たちの手で住みよいまちに

21 世紀市民ゆめづくり計画支援事業の平成 29 年度採択事業成果報告会が市民センターでありました。伊万里元気旨いの会の『伊万里 B 級グルメ開発事業』など 5 事業について、実施団体が事業概要や成果、課題などを報告。さまざまな視点や手法でそれぞれの『夢』の実現に向けた取り組みを紹介し、参加者は関心した様子で聞き入っていました。



↑ 女性目線の情報サイト『RING RING RING』についての報告